

第6次芦屋町総合振興計画 将来像（案）について

1 将来像（案）

各種調査結果などを踏まえ、住みたい、住み続けたいと感じるまちづくりを実現するため、重点的に取り組むべき要素である「人づくり」を将来像の柱とした案を提案します。

本文案

第5次総合振興計画では「魅力を活かし みんなでつくる 元気なあしや」をまちづくりの目標に掲げ、施策を推進してきました。今後もこれまでの施策を継承しながら、さらなるまちの発展と魅力を高め、住みたい、住み続けたいと感じるまちづくりが必要です。

本町は、芦屋釜をはじめとした歴史・文化や、響灘に面した美しい海岸線といった豊かな自然などの地域資源を有しています。こうした魅力はまちの宝としてこれからも守り育てていくことが重要です。

また、社会状況の変化や住民ニーズの多様化を踏まえ、これからの芦屋町をつくっていくことが必要です。そのためには、まちづくりの礎である「人」の育成・発掘に取り組み、「人づくり」を進めていくことが重要です。

以上のことから、芦屋町のめざす将来像を次のとおり定めます。

将来像案（キャッチフレーズ）

人を育み 未来につなぐ あしやまち

【参考：他キャッチフレーズ案】

地域の宝が輝くまち あしや

人を育み まちが輝く 住み続けたいまちあしや